# 上越市立板倉中学校 学校運営協議会たより

第1号 R2.7.8 板倉中学校学校運営協議会事務局

6月15日(月)に第1回学校運営協議会を開催しました。授業の様子を参観いただいた 後、令和2年度の教育活動について意見交換を行いました。

#### 令和2年度学校運営競技委員

中村 伸司:学校運営協議会長

丸山 治夫:学校運営協議会副会長、元豊原小学校長

川上 優子:主任児童委員

関原 由明:まちづくり振興会事務局長

津畑 進:県立有恒高等学校長

一條 知美: PTA会長 藤巻 修一: PTA副会長 佐藤 絵美: PTA幹事 清水 圭一: PTA幹事

学校職員 校長:藤田賢一郎 教頭:黒田 匠

教務主任:丸山 徳子



## <協議内容>

- 1 学校運営方針について
- 2 3月~6月までの学校の様子
- 3 現在の教育活動の様子と今後の予定

## 主な協議内容

#### 1 学校運営方針について

(1) 説明の概要(校長)

「全ての生徒に輝きの場 (ステージ)を!」をスローガンに、

- ①卒業式の日に、板倉中で学んだことに「誇り」と「感謝」、「自分のために何かを したいという夢」と「世のため人のために何かをしたいという志」をもって次のス テージに進もうとする生徒を育てる
- ②それぞれの業務の先に「生徒や地域の姿」を思い浮かべ、「夢」を語り、常に研鑽 を積む職員集団であり続ける
- ③「さわやかなあいさつが素直に交わせる学校」、「地域に愛される学校」を目指す をゴールイメージとしてもち、段階を踏みながら取り組んでいく。

#### (2) 主なご意見

- ○地域に「生徒がよいことをしたら連絡をしてください」という呼びかけをしてはどうか。地域ぐるみで生徒をほめて、育てていきたい。
- ○今年度は、新型コロナウィルス感染症の関係で、地域と生徒がかかわる行事が次々と 中止されている。直接的でないかかわり方を工夫し、地域とのかかわりを切らないよ うにしてほしい。
- ○板倉中の卒業生たちが植栽に参加してきた「やすらぎ荘」の芝桜が、今年もきれいに 咲いて、区民や来訪した人たちを楽しませていた。ぜひ、こうした取組を続けてほし い。可能であれば、中学校の敷地内にも、芝桜を植えてはどうか。

→学校側の回答:今後、検討いたします

#### 2 3月~6月までの学校の様子

(1) 説明の概要(教頭)

新型コロナウィルス感染症感染防止のための①臨時休業・分散登校、②学校行事の変 更、③部活動に関わる日程等の変更、④各種会議の変更、⑤「新しい学校生活様式」板 倉中バージョン、等について説明。

- (2) 主なご意見
  - ○臨時休業期間は、一緒にいる時間が増え、家族間の会話が増えた。
  - ○確かに、YouTube の視聴時間が増えたが、子どもなりに考えて過ごしていたようだ。
  - ○親が仕事に出ている間の家事を頼むと、楽しみながら取り組んでくれていた。
  - ○外に行けないことに対するストレスを感じていたようだ。
  - ○受験生をもつ親としては、学習についての心配がある。

## →学校側の回答

- ・ 高校受験については、範囲等の変更が検討されており、県教委から発表が行われます。 (6月下旬に、発表されました。)
- ・新型コロナウィルス感染症の感染第2波に向けて、リモート学習の準備が文科省 と市教委とで進められています。

### 3 現在の教育活動の様子と今後の予定

- (1) 説明の概要(教務主任)
  - ・現在の学校の様子について、①生活面、②学習面 の生徒の様子と学校の具体的な取組 を説明。
  - ・「生徒の学力保障」「3年生の修学旅行10月実施」を考慮した「年間行事予定」の変 更点を説明。
- (2) 主なご意見
  - ○さまざまな行事や大会の中止や変更が続いたことにより、生徒たちが感じている「喪失感」を埋めようとする学校側の取組がよくわかった。生徒もそれに応えながらがんばってくれるはずである。地域としても、できることを考え、手伝っていきたい。
  - ○緊急事態宣言中は、人と人との交流が制限され大人でも対応が難しい状態であった。 子どもたちの立場に立ってみれば、なおさら「当たり前だったことができない」「友 だちと会えない」ことに対して「どうしたらよいのかわからない」という状態であっ たと考えられる。大人たちが知恵を出し合い子どもたちを支えていきたい。

#### 4 その他

(1) 改修工事等の概要(教頭)

7月以降に予定されている①トイレ改修工事、②消雪パイプ補修工事、③グラウンド脇 県道歩道拡張工事、④針小グラウンド、前庭工事 について説明

- (2) 主なご意見
  - ○冬季の自転車通学禁止の日程について、地域にも周知してほしい。
  - ○自転車通学生の横断歩道の渡り方や一時不停止について、指導が必要な状況が見られる。 事故につながらないか心配である。
    - →学校側の回答: 改正道路交通法の実施に合わせて、先日、全校集会で指導いたしま した。今後も繰り返し指導いたしますが、ご家庭や地域でもぜひ、 お声がけをお願いいたします。